

## 令和4年第6回大仙市教育委員会定例会議事録

令和4年第6回大仙市教育委員会定例会を令和4年6月29日(水)午後3時30分から大仙市役所大曲庁舎3階大会議室において開催した。

### 出席者

教育長	伊藤雅己
委員	風登森一
	工藤浩一
	中島康
	高見文子
	伊藤勝良

### 説明員

事務局長	築地高
次長兼教育総務課長	田口広龍
次長兼教育指導課長	大阪瑞穂
施設管理課主幹	小松和範
次長兼学校給食総合センター所長	佐藤正道
生涯学習課長	八嶋洋晃
総合図書館長	伊藤ひろみ
総合市民会館長	品川雄喜
参事兼教育研究所長	小松文彦
花館公民館長	枝川元
神岡中央公民館長	齊藤浩志
大綱交流館長	齊藤良子
中仙公民館長	高橋千秋
協和公民館長	阿部成吾
南外公民館長	佐藤マキ
仙北公民館長	竹村智子

### 書記

教育総務課参事	佐藤到
---------	-----

付議案件

- (1) 議案第 24 号 令和 4 年度大仙市一般会計補正予算（第 3 号）案に関する臨時代理について（生涯学習課）
- (2) 議案第 25 号 教育支援専門検査員の委嘱に関する臨時代理について（教育指導課）
- (3) 議案第 26 号 大仙市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則の制定について（教育総務課）
- (4) 議案第 27 号 学校給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱について（学校総合給食センター）

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に、佐藤参事を指名します。

ただいまから、令和4年、第6回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

はじめに、これまで2期7年間にわたり、市の教育行政に貴重な御意見や御提言をいただいてまいりました風登委員が、明日6月30日をもって退任ということになりました。

これまで、高校の教員・校長はもとより、県の教育行政や社会教育の要職を歴任され、さらには、中学校の校長、当時の西仙北東中学校の校長も経験されており、常に広い視野から御意見や御指導をいただきました。私にとっても、本当に心強い存在でした。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今後も市の教育行政に関しまして、変わらぬ御支援と御協力をお願いいたします。長きにわたり、本当にありがとうございました。風登委員からは本定例会の最後に御挨拶をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

なお、風登委員の後任には、市議会第2回定例会初日に、西仙北地域の小笠原晃氏が教育委員として承認されておりますので御報告いたします。小笠原氏は、長年にわたり中学校の教員・校長を歴任され、その間、南教育事務所主任指導主事や本市教育委員会の教育指導部長を務めるなど、教育行政や本市の教育についても詳しい方です。7月1日からの任期となりますので、よろしく願いいたします。

それでは、資料の1ページを御覧ください。

最初に学校教育関係です。はじめに、小・中学校の夏休みについてお伝えします。今年度は、7月20日から8月20日までが夏休みとなります。8月21日が日曜日ですので、実質33日間の長い夏休みとなります。教育委員会訪問がスタートし、今月は4校を訪問しております。10月までを目処に、全ての小・中学校を訪問する予定ですので、委員の皆様のご参加について、よろしく願いいたします。特色ある教育活動に記載の、子どもの読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰につきましては、特に図書ボランティアの活動が高く評価されたようです。コロナの影響で表彰式に出席できませんでしたので、6月6日に、市教委立会いの下、県教育委員会より花館小学校の校長に伝達していただきました。スポ少や部活動の大会についても、例年どおりに開催されております。上位入賞については記載のとおりです。中学校の郡市総体については、コロナの感染予防のため、大会会場への入場者に一定の制限がかけられたものの、全ての競技で予定された全てのチームが参加して盛大に開催できたようです。上位入賞者は7月に開催される全県大会での活躍が期待されます。なお、県の警戒レベルが下がるなどコロナも落ち着いた状況にあることから、6月21日から、県外チームとの交流

も実施可としております。6月24日には、教育事務の点検・評価に関する外部評価委員会を開催し、教育委員会の事業等について説明し、現在評価をお願いしているところです。

コロナの落ち着いた状況を踏まえ、県外から学校への研修の受け入れを開始しております。事前の検査や十分な健康観察を前提にしております。最初の受け入れは、コロナ禍以前は、毎年のように本市で滞在型研修を行っていた和歌山県教育委員会です。今回は、指導主事2人、教員16人、計18人が1週間滞在し、大曲小学校、大曲中学校で研修を行っております。

社会教育関係では、コロナの影響で延期となった公民館訪問を実施しております。私と事務局長、関係の課長、館長等で、8つの公民館を訪問し、今年度の事業や施設の現状を確認しております。6月19日には、「Music Festival in DAISEN 大音郷2022」が開催されました。音楽のまち大仙として、地元で活躍しているアーティスト、将来の夢をもって活動しているアーティストを応援しようというイベントで、2年ぶりに開催されました。学生バンドコンテストで出場権を獲得した高校生や大学生のバンドから、長年にわたり地元を中心に活動しているアーティストまで6組が出場しました。観客も県内外から幅広い年齢の方が駆けつけてくださり、みんなで応援しているという熱い思いと会場全体の一体感を感じる2時間でした。引き続き、大事にしていきたいイベントというを感じております。

本市の観光や文化の将来を見据えた、花火産業構想推進プロジェクト会議にも出席しております。

児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はございませんでした。新型コロナウイルスも落ち着いた状況にはありますが、資料に記載の1校で学級閉鎖をしております。

その他として、今回の市議会での教育委員会関係の一般質問答弁を配付しておりますので、後ほど御覧ください。

以上で私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

#### 教育総務課長

2ページを御覧ください。教育総務課は、4項目記載しております。

はじめに1番の「大仙市議会定例会」についてです。6月14日に終了し、教育委員会関係の議案は全て可決していただきました。前回の教育委員会定例会後に、教育委員会関係を含む補正予算案が追加提案されて、教育長が臨時代理として事務処理しておりますので、内容について、付議案件のところで関係部署から御報告させていただきます。

次に3番の6月24日に開催した、「教育事務の点検評価に関する外部評価委員会」についてです。昨年度の教育委員会が実施した事務事業の中から、14の

事業を選んでお二人の外部評価委員に事業内容を説明し、質疑応答を行いました。外部評価委員は今回一新しまして、市役所の元健康福祉部長で現在社会福祉法人大空大仙の事務局長であります逸見博幸さん、それから、中仙小学校の校長を最後にこの3月で定年退職された菅原潔さんをお願いしております。現在、委員の皆様には評価を依頼し、報告書案を作成中ではありますが、その内容につきましては、来月の定例会で説明させていただきます。教育総務課は以上です。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は、9項目記載しております。

2番の「マリイアさん」は、ウクライナから来た方です。お母さんと一緒に大仙市に来まして、5月の中旬に住民登録をして、6月1日に太田東小学校6年生に編入しました。言葉の違いは否めないものの、翻訳機器やジェスチャーを交えてコミュニケーションを図り元気に学校生活を送っています。また、市教育委員会でマリイアさんの支援チームを作り、授業を中心とした学校生活をサポートしております。学校からの要望もあり、6月初めは毎日課員を1人派遣していましたが、現在は週に3回程度派遣しているところです。財政課とも協議して、今後は日本語指導支援員を配置できるよう公募したところです。

次に、4番の「G I G A端末持ち帰りに係る協議」について御報告いたします。夏休み以降、小学3年生以上のタブレット端末の持ち帰りに向け、5月に希望校によるG I G A端末の持ち帰りの検証を行い、検証結果を踏まえるなどしてタブレット端末持ち帰りに係る協議を行いました。P T A代表の方や学校代表の皆様と協議を行うことで、タブレット端末を持ち帰ることの良さや検討事項を出し合ったところです。この後、使用マニュアルや家庭で使う場合のルールについて教育委員会が各校に伝え、学校ではP T Aでお話していただく予定であります。全ての学校が、夏休みにタブレット端末を持ち帰りにする予定であります。教育指導課は以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課主幹

施設管理課は、1項目記載しております。

記載のとおり、「中仙学校給食センター改修工事」が着工しました。工期は、令和4年5月27日から令和5年3月24日までとなっております。工種は、建築、電気設備、厨房設備、機械設備となっておりますが、機械設備については国の交付金を活用することができますので、手続の関係上発注は7月の予定とな

っております。施設管理課は以上です。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の2項目のとおりです。

2番目の「四ツ屋小学校2年生施設見学」ですが、6月20日に学校給食総合センターを見学していただきました。児童24人で、引率の先生は2人です。初めて見る給食センターの調理の様子を見て子供たちは、調理器具の大きさや作る量の多さに驚いておりました。すごく楽しんでいただいたと思っております。以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

資料2ページから3ページを御覧願います。生涯学習課は、9項目記載しております。

2番、3番の「教育長公民館訪問」ですが、先ほど教育長からも報告がありましたとおり、当初4月に実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となり、今月16日と17日の2日間の日程で行っております。当日は、教育長、事務局長をはじめ関係課長が、地域総合公民館を訪問し、各公民館の主要事業や課題点等について情報共有を図ったところです。

6番、7番の「成人式事業実行委員会打合せ」ですが、現在コロナが落ち着いている状況を踏まえ、今年度は成人式事業を実施する方向で準備を進めているところです。開催日は、8月15日となります。実施方法としては、昨年度の令和3年度対象者については午前中の部、今年度の令和4年度対象者については午後の部と、2部構成として1日で行う予定としております。現在、各年度の二十歳を迎えた実行委員の皆さんで当日の内容を協議している段階であり、詳細については、次回の教育委員会定例会で御紹介させていただきたいと考えております。生涯学習課からは以上です。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館は、3項目記載しております。

1番目の「おはなし会」は、6月11日に開催され、4人に参加いただいております。

ります。

2番目の「フィールドワーク」ですが、6月20日に四ツ屋小学校の24人に参加いただき、図書館内を見学していただいております。

3番目は「図書館協議会」で、6月22日に開催されております。10人の委員の皆様にご参加いただき、図書館の運営や図書館事業について御意見をいただいております。総合図書館は以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、4項目記載しております。

3番について、先ほど社会教育として教育長から報告がありましたが、6月19日、大曲市民会館大ホールで、「Music Festival in DAISEN 大音郷2022」が開催されております。市長、教育長に御鑑賞いただき、幅広い年代の330人を超える御来場がありました。総合市民会館からは以上です。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、9項目を記載しております。

5番ですが、6月10日、11日に角間川公民館において、普段から運動していない方でも気軽に参加できる「イキイキ健康教室」を開催しております。平日開催のほか、仕事を中心の方を対象に土曜日の夜に教室を開催するなど日程を工夫しながら事業に取り組み、55人の参加をいただいております。当日は、市の健幸まちづくり推進室から健幸スポットの活用について説明をいただいております。花館公民館は以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は、4項目記載しております。

2番目について、6月12日日曜日、「さわやかウォーキング」を開催しました。嶽雄館を出発して雄物川沿いの中川原フットパスを歩き、雄物川と玉川の合流地点で折り返して戻ってくるという事業でした。18人の参加があり、天候も良くいい事業となりました。神岡中央公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

大綱交流館は、6項目記載しております。

1、3、4番の「いきいきカレッジ」についてですが、昨年度まではコロナ禍により実施できませんでしたが2年ぶりに開催し、それぞれ参加者の皆様からは、内容が良かった、楽しかったなどの感想をいただいております。

6番の「第41回西仙北芸術祭」については、2日間で195人の皆様に観覧いただいております。大綱交流館からは以上です。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、4項目記載しております。

3番の「豊岡地区レクリエーション・スポーツ交流会」ですが、6月12日、会場はサン・ビレッジ中仙の体育館で、これまでの住民運動会に代わるイベントとして初の開催となりました。子どもから高齢者まで、5つの種目にチャレンジしていただきましたが、会場内には歓声が響き渡り参加者も大変楽しんでいる様子でした。中仙公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館は、9項目記載しております。

6番、西部地域郵便局長会様から、記念事業としてプロジェクターとロールスクリーンを寄贈していただいております。こちらは非常に助かりまして、普段、仙人大学の情報学部でも利用させていただいておりますし、早速、外部の3団体に貸出しを行っております。

7番、「地域協議会」ということで、中学生のワークショップを行っております。世代間の意見が非常に取り入れられまして、参加者からも非常に参考となったということで第1回目を終了しております。協和公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。



#### 南外公民館長

南外公民館は、7項目記載しております。

2番の「南外の緑（あお）里山ウォーキング」は、3年ぶりに行われた「檜岡さなぶり酒花火」の翌日に、花火会場付近でごみ拾いを兼ねた清掃ウォーキングとして実施しております。

7番の「高齢者学級勉強会」は、本日午前に実施し、21人に参加いただきました。内容としては、ボッチャの体験講座と3B体操を行っております。これまで、主に講話や一人でできる体操を行っていましたが、コロナウイルスの制限も大分緩和されていることから、距離を取りながらチームで行うゲームを実施しております。参加者からは、ぜひまたやりたいといった感想をいただいております。以上です。

#### 伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

#### 仙北公民館長

仙北公民館は、9項目記載しております。

3つ目の「地域学校協働活動本部総会」や、7つ目の「地域園・小・中連携協議会」において、今年度における各学校との活動の確認や、行政と学校との関り方などについて情報共有を図ったところであります。

9つ目の「サタデーキッズパーク」ですが、ようやく今月からスタートすることができました。子供たちの元気な姿が戻ってきて大変うれしく思ったところです。仙北公民館は以上です。

#### 伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

#### 生涯学習課長

太田公民館は、4項目記載しております。

1項目目の「てくてくウォーキング in おおた」についてですが、秋田太田奥羽グラウンドゴルフ場から大台スキー場までの片道5キロ、往復10キロのコースになります。今回、健幸まちづくりプロジェクトのポイント事業と連携したこと、また、コロナも落ち着いてきたことから、66人と多数の参加をいただき実施することができております。

項目4つ目、「奥羽太田ロードレース大会実行委員会」についてですが、10月に行われる大会の実施の可否、内容を協議しております。今年は、県内のマラソン大会も開催の動きを見せていること、コロナの感染状況も落ち着いていることから、10月9日の日曜日に開催することに決定しております。太田公民館からは以上です。

伊藤教育長

以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

大分、事業も例年並みの実施となり、参加者も増えてきていることで少し安心しています。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員

教育総務課の2番の中仙・太田地域学校再編庁内検討会議についてですが、先日、公民館主催で太田の生涯学習関係の委員の合同会議があり、その場でも今後どうなるかの話題が出て、やはり関心が高いことだと感じました。検討段階でまだ決まっていないとは思いますが、前にアンケートを取るなどしましたが、今後はどのように進めていくか、今の段階について教えてください。

教育総務課長

おっしゃられたとおりまだ検討段階でして、まずは教育長以下、関係課長間でさまざまな問題を出して話しあっているところです。教育委員会内部の見解を固めて、それから市役所内部でも協議をして実現可能な案を探っていきたいと思っております。

伊藤教育長

非常にいろいろな視点から考えなければいけませんので、まずは問題点等の整理をしているという段階です。まだ先を見据えるまでになっていませんので、もう少し時間をいただきたいと思います。

ほかにはいかがでしょうか。

工藤委員

生涯学習課の報告にありました、2番、3番の公民館訪問についてですが、様々な問題や諸課題について情報共有し確認したとのことですが、率直にどのような問題や課題があったか、お聞かせいただけますでしょうか。

生涯学習課長

やはりコロナの関係でなかなか事業ができなかったことがほとんどの公民館であり、できるだけ平常時の開催状況に戻したいということが主な課題となっていました。他には、各施設の管理について、老朽化が進み修繕が必要な箇所が出てきていることから、来年度予算のことも含めて今後対応していかなければならないことを確認し合いました。

伊藤教育長

補足として、いろいろな事業の参加者について、年齢が上がっていることや固定化されている中で若い方の参加が増えないということがありました。これは少子高齢化が影響していると思います。また、改めて思ったのは、各公民館は守備範囲が広いということです。いわゆる本来の公民館事業はもちろん、併せてスポーツ関係の施設管理や、場合によっては文化財関係の役割も担っています。昨年度からスポーツと文化財は市長部局に移りましたが、公民館はその分野について同じように業務に当たっております。やはり、事務局や生涯学習課は市長部局としっかり連携しながら事業や業務を進めなければいけないことを肌で感じてきたところですよ。

ほかにはいかがでしょうか。

工藤委員

協和の地域協議会において、中学生ワークショップ第1回目を終えたのですが、どのような目的で開催されているか教えていただけますか。

協和公民館長

これは地域協議会が中心となっているもので、「彩色千輪プロジェクト」というものが大仙市で実施されることとなっており、各地域に活動拠点を設けることになっております。協和地域では、和ピアに活動拠点を設けたいとして委員の方々から案が出されました。それを受け、各世代の意見を取り入れるべく中学校に依頼し、全3回のワークショップ開催を予定しているところです。目的としては、和ピアにどのような活動拠点を設けたいかを話し合っていたことです。大変好評であり、時間が足りないといった意見が聞かれるなど、非常に有意義な会議であったと思います。

伊藤教育長

ほかにございませんでしょうか。

高見委員

教育指導課の5番の学校私費会計とはどういったお金なのか教えていただけますか。

教育指導課長

学校私費会計とは、例えば学級費など学年の会計、それからPTA会費などを指しております。これについて、共同事務実施を行っているグループごと、各地域になりますが、グループの事務員の先生方が集まり、教育指導課員が出向き確認作業を行うものです。

伊藤教育長

ほかにはよろしいでしょうか。

風登委員

GIGAスクール関連で、タブレットを持ち帰る話がありました。小学3年生以上を対象とするとして、マニュアルやルールを作るということでしたが、小3から中3では結構差があります。どのようなマニュアル、ルールを作るとを想定されているのでしょうか。子供たちが理解できるような配慮があるかどうか教えてください。

教育指導課長

マニュアルですが、文字のほかに写真を貼り込み、丁寧に手順を示す形のものを作成しているところです。間もなく学校に配付予定です。

風登委員

子供たちの理解度を考えたときに、十分配慮をしないと大変だと思いますので、配慮をよろしくお願いします。

伊藤教育長

ほかにはございませんか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第24号「令和4年度大仙市一般会計補正予算(第3号)案に関する臨時代理について」を議題といたします。生涯学習課長から報告をお願いします。

生涯学習課長

議案第24号「令和4年度大仙市一般会計補正予算(第3号)案に関する臨時代理について」、御報告いたします。資料は、6ページから9ページまでとなります。

はじめに、6ページを御覧ください。本案は、この補正予算案を市長が6月の大仙市議会定例会に提案するに当たり教育委員会に意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により教育長が臨時代理として同意したため、同条第2項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。

それでは、生涯学習課所管分について、資料9ページの「事業説明書（6月補正予算③）」で御説明いたします。

10款5項3目21事業「四ツ屋公民館改築事業費」につきまして、6,917万6,000円の補正であり、補正後の額を7,393万円とするものであります。補正額の財源内訳は、市債として6,570万円を充当し、残りの347万6,000円は一般財源となります。

1. P l a nを御覧ください。四ツ屋公民館は昭和55年の建築から築40年以上が経過しており、経年劣化により運営コストが年々嵩んできております。また、体育館部分は耐震診断の結果、耐震補強対策が必要とされていることも踏まえ、四ツ屋公民館を建て替えし、建て替え後は生涯学習施設のほか防災拠点の役割を担う施設として、地域住民が寄り添い、時代のニーズに対応可能な「地域の拠点施設」となることを目指すものであります。

2. D o（実行）を御覧ください。これまで施設の建設に当たっては、「四ツ屋地区コミュニティ会議」、「四ツ屋地区新しいまちづくり推進プロジェクト委員会」が、地区住民の意見や要望を取り入れた「四ツ屋地区地域ビジョン」を平成28年3月に作成しております。このビジョンの方向性を尊重し、将来に向けたコミュニティづくりのモデル地域として新たな拠点施設を整備することとなったものであります。令和3年度事業の実績ですが、基本設計、実施設計の一式を令和4年度までの継続費として、昨年の6月補正予算で計上しております。また、地形・路線測量、地質調査、用地測量等の委託費も併せて予算計上しており、こちらは単年度事業として令和3年度中に業務を完了しております。

3. C h e c k（問題と課題）を御覧ください。先ほど1. P l a nでも説明いたしましたが、四ツ屋公民館は経年劣化等により施設や設備の維持管理費が嵩んできていることに加え、体育館棟については耐震補強等が必要な状況となっております。また、新型コロナウイルス等の社会情勢の影響から、資材の価格高騰により経費の増額が見込まれております。

4. A c tを御覧ください。四ツ屋公民館改築事業の概要となります。

（1）補正予算の内容です。四ツ屋公民館周辺については、保育施設・小学校等が集約する地域の拠点エリアとなるよう、生涯学習施設に放課後児童クラブを集約するほか、防災拠点としての役割を担えるよう整備するため、今般5月末に完了した実施設計を基にして、施設整備費のうち本体工事に要する経費についてを令和4年度から令和5年度までの継続費として設定し、令和4年度分を今回補正するものであります。

（2）施設の概要ですが、建物の構造は鉄骨造平屋建、延床面積は、849.23平米、用途としては多目的研修室、研修室2室、小会議室、調理実習室、児童クラブ、事務室となっております。

（3）概算ですが事業費の内訳と移転改築のスケジュールです。記載の表を御覧願います。はじめに事業費ですが、移転改築に係る業務区分ごとの事業費は、表の左側に記載のとおりとなっております。それぞれの区分を合わせた総事業

費は、7億775万2,000円を予定しております。そのうち、この6月補正に計上分としましては、表中ほどの太枠で囲った建築・設備工事及び設計・工事監理業務委託のうちの令和4年度分、グレーに塗られたR4と記載された部分ですが、建築・設備工事が、6,757万9,000円、設計・工事監理業務委託が、159万7,000円で、合わせて6,917万6,000円となります。

今後のスケジュールですが、令和4年度、令和5年度の継続費となる施設の本体工事に係る業務の入札、契約事務の手続きを進めることとなります。供用開始については令和5年の秋頃を目指し、供用開始後に現在の四ツ屋公民館を解体して外構を整備し、最終的には令和6年10月のグランドオープンを目指してまいります。

この事業については、四ツ屋公民館改築事業（案）というタイトルのカラーの資料をお配りしておりますので、後ほど御覧いただきますようお願いいたします。

以上、生涯学習課所管の補正予算について御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

横版のカラー刷りで資料があります。少々時間を取りますので、御覧いただいた上で何かありましたら御質問等をお願いいたします。

生涯学習課長は、簡単に資料の説明をお願いします。

生涯学習課長

資料1ページ目ですが、こちらが外観になります。白を基調とした外観で、四ツ屋小学校の外観の色合いに合わせて統一感を出しております。2ページ目は研修室の内観のイメージです。3ページ目は多目的研修室、体育館の形ですが、バスケットの練習や、バドミントン、地域から要望が多かったバレーボール用のスペースを確保しております。4ページ目は配置図になります。ピンク色のところが現在の四ツ屋公民館です。新しく建て替える場所が、上の方の黄色に塗られたところになります。現在は駐車場として利用している場所になります。黄色の部分に新しく建て替えた後、ピンクの現在の建物を解体し、外構を整備したのち、令和6年10月、秋頃にグランドオープンする予定となっております。5ページ目は立面図となります。事務所棟については、高齢化社会に対応し得るように平屋建としまして、ホール棟、体育館棟も含めて屋根は勾配をなくし雪が落ちないタイプとすることで、降雪時に近隣住民に御迷惑をかけないような対応をしております。6ページ目は平面図となります。現在の公民館の延べ床面積は約1,200平米ですが、利便性を向上し、無駄なスペースを省きながら効率的な導線を考慮して必要最小限な面積とし、約850平米に抑えております。この中には、児童クラブの約72平米も含まれております。簡単ですが、以上となります。

伊藤教育長

イメージをお持ちいただけたかと思いますが、住民の方々の要望を聞きながら設計され、いよいよこれから建て替えに入ることになります。

何か、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

工藤委員

放課後児童クラブを集約するとのことですが、利用者が何人か分かりませんが、このスペースの広さで十分足りるものでしょうか。

生涯学習課長

現在、四ツ屋公民館で行っている放課後児童クラブは、4月1日の人数ですが33人が利用しております。定員は35人となります。新しくなる公民館の放課後児童クラブ室は、面積の上では43人まで対応可能な面積となっております。1人当たり1.65平米の面積を確保する基準がありますが、現在より多い定員となる広さを確保しております。

伊藤教育長

国の基準を満たした広さを確保しています。四ツ屋の放課後児童クラブの利用人数は令和4年度で先ほどの33人、令和3年度も33人、令和2年度で34人と、ほぼ30人前後で推移しているようですので、大丈夫だろうということのようです。

ほかにはございませんか。

各委員（なし）

伊藤教育長

それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。では異議なしと認め、本案は報告のとおり承認することとします。

次に、議案第25号「教育支援専門検査員の委嘱に関する臨時代理について」を議題といたします。教育指導課長から報告をお願いします。

教育指導課長

議案第25号「教育支援専門検査員の委嘱に関する臨時代理について」、御報

告申し上げます。資料の10ページから12ページまでを御覧願います。

教育支援専門検査員とは、教育支援委員会の下に置かれ、教育支援委員会が適切な就学指導を行えるよう、幼児、児童生徒の障害の種類、程度等に応じて、その機関に関連する専門事項について検査又は調査をし、必要な資料を作成することを職務とするものであります。

本案は、来年度に向けた就学指導を行うに当たり、専門検査委員を委嘱する必要があることから、大仙市教育支援委員会規則第8条2項の規定により、12ページの名簿の方々に教育支援専門検査委員を委嘱したものであります。

臨時代理としましたのは、教育支援専門検査員の任期が令和4年5月31日をもって任期満了となるために、6月1日付けで新たに12ページの者に当該検査員を委嘱する必要があり、緊急に処理しなければならず、教育委員会の会議を招集する時間的余裕がなかったためです。

任期は、当該専門事項に関する検査又は調査の期間となります。

以上で報告を終わります。御承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

いずれも特別支援教育に詳しい方々となります。人事異動を踏まえての委員の異動ということになります。よろしいでしょうか。

本案は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は報告のとおり承認することとします。

次に、議案第26号「大仙市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則の制定について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

教育総務課長

議案第26号「大仙市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則の制定について」、御説明申し上げます。会議資料は13ページと14ページになりますが、資料ナンバー2の新旧対照表で説明させていただきますので、こちらを御覧ください。

この規則は、教育委員会の定例会や臨時会における傍聴人について必要な事



項を定めたものです。

第4条に傍聴人が守るべき9つの事項について定めていますが、このうち、第6号において「杖、傘の類いを携帯すること」を禁じています。これは、杖や傘などの危害を加え得る棒の類いを持ち込ませないという目的で設けられたものです。実際の運用上は、身体的な理由で真に杖を必要とする人にまで適用するものではありませんが、障害者等に対する差別的条文と捉えられるおそれがあるため、今般、第6号を削除するものです。これに伴い、第7号から第9号までを1号ずつ繰り上げます。

傍聴人規則は、標準的な例を掲載した図書、議会の会議規則や傍聴人規則などを参考にして作成していたところです。全国的には市民団体からの要請もあつて、こうした条文があるところは少なくなってきたようです。

今後、危害を加え得る物を持ち込ませないということにつきましては、傍聴の禁止を規定した第3条第2号において、「会議の妨害となると認められる器物等を携帯している者」は傍聴できないという規定が既にありますので、傍聴しようとする方の状況を見極めた上で適切に運用し、会議の秩序を守っていきたいと考えております。

施行日は、公布の日からとしております。

以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます

伊藤教育長

先日、新聞でも取り上げられた問題でございます。

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は原案のとおり改正することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は原案のとおり改正することとします。

次に、議案第27号「学校給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱について」を議題といたします。学校給食総合センター所長から説明をお願いします。

学校給食総合センター所長

議案第27号「学校給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱について」、御説明申し上げます。資料の15ページを御覧ください。

本案は、学校給食センター運営委員会委員について欠員が生じたため、「大仙市学校給食センターの設置及び管理に関する条例」第7条第1項の規定により、次の者を学校給食センター運営委員会委員に任命又は委嘱するものです。

下の表を御覧願います。市内学校長が5名、PTA会長が6名、市役所職員が1名の、計12名であります。欠員が生じた理由としましては、学校や市役所の定期人事異動及びPTA会長の変更であります。

任期は、本日御承認されましたら、残任期間で令和5年5月31日までとなります。

以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。本案は原案のとおり任命又は委嘱することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

それでは、異議なしと認め、本案は原案のとおり任命又は委嘱することとします。

次に、次第の5番、その他に入らせていただきます。

7月の定例記者会見で発表される事業について、生涯学習課から説明いたします。生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

7月の定例記者会見で発表されます「大仙市ふるさと探訪楽園ツアー」について御紹介申し上げます。お手元の資料ナンバー3を御覧ください。

このツアーは、市民の皆さんが市内の地域資源を探訪し、ふるさと大仙の魅力を再発見していただくものです。令和3年度から実施した事業ですが、参加者が「もっと地域を知りたい」と地域資源に対する学習意欲を持つきっかけづくり

となったことも踏まえ、今年度も継続事業として実施するものです。

当日は、市内各地を市の職員、地域の方がガイドとなって案内し、実は知られているようで知られていない市の魅力を再認識し、体験できるツアーでありまして、何よりも、気軽に参加できるメニューを取り揃えていることがこのツアーの魅力となります。

ツアーの内容ですが、参加対象は大仙市にお住まいの方、参加費は無料となります。今回のツアーの行程は、1番の7月21日に予定する神岡地域の歴史探訪から始まり、5番の8月10日に予定する協和地域の歴史探訪まで、自然、歴史、文化財など、5つの地域資源メニューを予定しております。詳細については、資料のとおりです。

なお、特典としまして、参加者のうち、健幸まちづくりプロジェクト参加者には100ポイント、小中学生にはふるさと博士3ポイントを付与することとしております。

また、今回は夏のツアーとなりますが、今後は秋のツアーも予定しており、内容が決まりましたら、また改めて御紹介させていただきます。大仙市ふるさと探訪楽園ツアーの御紹介は以上となります。

伊藤教育長

ありがとうございました。ふるさと博士など、子供たちのふるさと教育には非常に力を入れているところですが、昨年度から大人も視野に入れて、ふるさとに誇りを持てるという気持ちを育てたいといった強い思いがあって始めております。

資料の中身を見ると、なかなか読むのが難しいような漢字や初めて知る言葉がありましたので、やはりもう少し地域のことを知らなければいけないと思ったところです。

何か、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

中島委員

実施日は結構平日が多いようですが、参加者の年齢構成はどのようになっていますでしょうか。

伊藤教育長

夏休み期間ではありますが、去年の実績も含めて想定される参加者の年齢構成についてお願いします。

生涯学習課長

年齢構成は、全年齢を対象にするため夏休み期間を利用しての実施としております。令和3年度事業では、7月27日火曜日に中仙・太田地域を巡る探訪と、7月29日木曜日には神岡・西仙北・協和地域を巡る探訪を行いました。27日

については16人の方に参加いただき、大人が15人、小学生が残念ながら1人でした。29日の方は17人の方に参加いただき、大人が12人、小学生が5人となっております。もう少し、小中学生に参加いただきたいと思っており、7月1日号の広報にお知らせが載りますが、児童生徒の参加率が上がればと期待しているところです。去年はコロナの関係で自粛されていたところもありましたが、今年は予断を許さないもののコロナが少し落ち着いているところがあり、いくらか子供たちの参加が増えるのではないかと考えております。

伊藤教育長

定員の15人などは、マイクロバスを使うための人数ですよ。

実際、年齢層はどうでしたか。親子が多いか、お年寄り同士が多いのか、祖母と孫などの組合せなどはあったのでしょうか。公民館長で分かる方いますか。

協和公民館長

協和では、児童クラブにも知らせていたため親子が多いようでしたが、地域内外から様々な年齢の方々が参加され、バランスが良かったと思います。

伊藤教育長

いろんな方に参加いただけたようですね。今年はコロナも大分落ち着いているので、期待できるかと思っております。

ほかにはございませんでしょうか。

風登委員

昨年度からの事業で、今年度は実施が増えていますが、地域的なバランスはどうでしょうか。今回は4地域のようなのですが、例えば仙北や南外地域は、昨年度から対象になっていないことが気になります。

生涯学習課長

今回は夏のツアーとして、記載の地域で実施いたしますが、秋のツアーとして現在考えているのは、大曲は「はなび・アム」を出発して仙北地域を回り、角間川を経由して戻るコースがありますが、夏に実施しない南外地域については、秋のツアーとして計画したいと思います。

風登委員

先々のことを考えてバランスをとっているのであれば結構です。よろしくお願いいたします。

伊藤教育長

参加者の声も聞きながら進めていきたいと思います。

ほかにはございませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、その他のことについて、この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

風登委員

今朝ネットニュースで、沖縄県の話でしたが、予算削減でエアコンの稼働条件が厳しくなり、暑さのために体調を崩す生徒がいるというものがありました。確かに、消費電力節減や電気代の高騰などの事情で予算を大きくオーバーすることが予想されますが、施設管理としてはどのような対応を考えているのでしょうか。

施設管理課主幹

施設管理課においてもこの点について話し合われていて、今後、燃料費や電気代の高騰も考えられますので、これからは補正予算で対応していきたいと考えております。気温がどれくらい上がるかというところもあると思いますが、それを見極めて、足りない場合は補正予算として対応していきたいと考えております。

風登委員

梅雨明け宣言も非常に早い地域もあるようで、早い時期の気温上昇も気になります。具体的には、室内の気温が何℃以上であれば稼働するなど、細かなことを決めているものですか。

教育総務課長

空調設備の運用基準というものを設けており、一般的に28℃と言われておりますので、原則は28℃以上になればエアコンを稼働するというようにしております。

風登委員

27℃から28℃と設定しているところが多いようですが、本市も28℃を目安としていることですね。確かに、学校訪問などをしていて、光熱水道費などが多い学校は、教育総務課からお話されていきましたよね。今回は、いろんな事情からすごく高騰することが予想されるということで、教育委員会もそうだと思いますが、児童生徒も大変だと思いますので、十分配慮していただきたいと思います。

教育総務課長

まずは、児童生徒の健康状態が第一だと思いますので、原則にとらわれず運用していきたいと思っております。

伊藤教育長

ありがとうございます。子どもの健康を第一に対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

ほかにはいかがでしょうか。

高見委員

資料と一緒に届いたベネッセの会報のようなものを見たら、学級の平均生徒数は35人だそうですが、割合として、その中に不登校の生徒が4人強いると書かれてありました。大仙市ではどのような状況でしょうか。

これから夏休みも近づき、不登校になるとそのまま学校に行けなくなるということもあるかと思ひ、対策をするのであればこの時期が良いかと思ひます。

記事では、学校に行かない権利や、学校以外でのいろんな学びについても書かれてありましたが、率直に不登校生徒の割合が多いと思ひましたので、大仙市の現状をお聞かせいただければと思ひます。

伊藤教育長

不登校の状況について、教育指導課長お願いします。

教育指導課長

不登校の本市の状況として令和3年度の数字ですが、小学生が30人、中学生が63人となっております。令和3年度から始まった不登校の児童生徒が半数くらいおりますので、近年増えていることは大仙市においても事実であります。

事務局長

不登校の児童生徒は、ここ数年を見ても増加傾向にあります。調査する時期によって変わりますが、やはり夏休み明けなどはやや増えている傾向にあります。

市としましては、学校に行けない児童生徒に対して、フレッシュ広場という不登校の児童生徒が行ける教室を用意しております。現在、13人在籍しております。学校が紹介し、本人の希望があればそちらに行くことがあります。

そのほかにも、県のスペース・イオという教室や、ビオラというところもあり、そうした様々な学校外の施設も紹介しながら、不登校の児童生徒の対応に当たっているところです。

また、不登校となる前にはカウンセリングですが、各学校にスクールカウンセラーが配置されていますし、市にもフレッシュカウンセラーを2人配置し、学校の要望があればすぐに対応できる体制をとっております。

伊藤教育長

補足ですが、令和2年度における不登校の出現率の資料では、小中合わせて全国が1,000人当たり20.34人、秋田県は17.5人、大仙市は15.9人となっており、秋田県は低いですが大仙市は若干更に低かったという数字があります。先ほど教育指導課長からあったように、増えているか、といった感じですが、いろんな場所、手段を尽くして、子供たちが元気に学校に来られるように努めたいと思います。ありがとうございます。

ほかにはいかがでしょうか。

工藤委員

関連になりますが、その人数の中で、行きたくても行けない子と、積極的に行かない子の内訳などは分かりますか。

教育指導課長

手元に資料はありませんが、主たる要因についてはデータがありますので、後ほどお伝えしたいと思います。

伊藤教育長

実際、いろんなパターンがあるようです。親御さんの考えもいろいろで、無理をして行かなくてもいいと考える親御さんから、本当に行かせたいけれどもどうすればいいでしょうという方まで、我々としても学校も対応に苦慮することは感じております。

ほかにはよろしいですか。

各委員（なし）

伊藤教育長

では、教育総務課長から次回の日程等についてお願いします。

教育総務課長

次回定例会ですが、7月27日水曜日午後3時30分から、こちらの大会議室で開催したいと考えております。よろしくお願いします。

伊藤教育長

次回の定例会は、7月27日水曜日午後3時30分から、ここ大会議室にて開催としての提案です。皆様よろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

では、次回定例会は、そのように予定いたします。

風登委員、大変お世話になりました。(花束贈呈)

(一同拍手)

伊藤教育長

それではここで、風登委員から御挨拶をお願いしたいと思います。

風登委員

会の冒頭に教育長から過分なお言葉をいただき恐縮しています。

教育委員を2期7年務めたこととなります。教職を定年退職した年の7月から今日まで、ほどよい緊張感を持って過ごすことができたこと、それから、それまで経験してきたことを生かしてほんの少しではありますが地域に貢献できたこと、そういった機会を与えていただいたことを非常に感謝しております。

大仙市の学校教育や生涯学習の取組は、県内外から高く評価されております。県外からの視察が非常に多いことや、2019年の学力向上フォーラムに参加した方々の声を直に聞いて、心底実感したところでありました。

在任中、大きな事故、事件もなく、非常に恵まれていたと思っております。

反省点も当然いくつかあるわけですが、一つだけ申し上げれば、前市長から「中高連携」のところで力を発揮してもらいたいという話がありました。しかし、振り返ってみると全然期待に応えられていなかったんですね。大変申し訳なく思っております。

残念だった点というものを一つ上げるとすれば、こうして皆さんとせっかくお近づきになれたのに、コロナ禍ということもあって親しく歓談する機会もなかったということで、もっといろんなお話を聞きたかったなと思っております。今となっては致し方ありませんが、来月に歓送迎会があるということで、第7波がなければ私も出席させていただきたいと思っておりますけれども、本当にその点は残念だったと思っております。

結びに、皆さんそれぞれの部署の代表であります。それぞれの立場で、気負いなく、皆さんの持っているその持ち味を十分に発揮していただければ、大仙市の教育分野はますます発展、充実すると思っております。どうか、その点はよろしく願いしたいと思います。7年の間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

(一同拍手)



伊藤教育長

本当にありがとうございました。

改めて、来月別の場を用意しますので、その時に盛大にお送りしたいと思えます。また、その時には、もっと本当のお話と申しますか、やわらかいお話で私たちを励ましていただければと思いますので、ぜひ御出席くださるよう私から改めてお願いいたします。

風登委員

本当に、お世話になりました。

伊藤教育長

本日の日程は、これで全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じます。  
ありがとうございました。お疲れ様でした。